

第12回かたりばカフェのご案内

今回は島根大学の前田しほ先生にウクライナを中心とした東ヨーロッパの歴史を話していただきました。戦争が日常的にあり、国自体がめまぐるしく変わる地域であり、日本とはまったく状況が違っていることが分かりました。それゆえに、時には自分の命を賭しても国を守ることを辞さない、命よりも祖国が大切だという考え方には驚かされました。

今回は戦争のプロパガンダの戦略について話していただいて、戦争について多角的に考えていこうと思います。学び合うことは現状を決して良しとはしていないという強い決意を示すことでもあります。皆さんの参加をお待ちしています。

☆日 時 12月17日(土) 9:30~12:30

☆参加方法 会場参加(出雲市民会館) or オンライン参加

☆参加費 無料。未組の方の参加も大歓迎です。

☆その他 マスクの着用をお願いします。手指消毒、検温にご協力ください。新型コロナウイルス感染症の状況によっては、延期または中止する場合があります。

☆問合せ先 島根県教職員組合 TEL (0852)21-2767

担当 // 専門委員 元田一雄

12/17(土)「かたりばカフェ」参加申込書

() 学校 氏名 ()

☆参加方法 会場参加 () オンライン参加 () ↓
(どちらかに○を) [メールアドレス:]

☆前回の学習会の感想より☆

最後に話した民主主義が弱くなっているのでは!?!という話が深く印象に残りました。自分で考えることや自分の意志を表明することが、いかに大切かということを知られました。

地理的に突然、多民族が攻めてきて、殺されるという経験を持っている民族とか、我々の想像を超える見方や考え方に奥の深さを感じました。

ユーラシア大陸の歴史、ソ連の崩壊とその後のアイデンティティーの構築、ロシア人の歴史的な民族性、独裁政治…。そういった背景から今に至っているんだと自分なりに整理できた。

北半球で言えば、北緯40度くらいまでの歴史を中心に勉強してきました。もっと北の方にも人間の歴史があったことを再認識した。いろいろ考えさせられました。貴重な時間になりました。

「ウクライナ」の語源は「端っこ」。「島根」も東京(日本の中心)から見たら「端っこ」。前田先生がはじめにおっしゃった「端っこからの発信が大切だ」という話がとても心に響きました。端っこから見えてくる本質を発信すること、中心(東京、ロシア)に対して端っこ(島根、ウクライナ)が物申すことをあきらめてはいけないと思った。

今日の学びがすぐに何かに役に立つわけではないと思うが、近い人に伝えることで広げていけたらと思う。いろいろな背景を知ることによってネットやマスメディアで流れている情報を精査したいと思う。

どうやったら戦争を終わらせることができるのか。また、中国のような今後の火種をかかえた国をどうするのか。みんなで考えていきたいと思います。

互いの存在を認め、どうやったら互いにうまくやっていけるのかを考え、話し合うことが大切だと思います。日本はもっとその点において積極的に働き、世界の信頼を取り戻すべきだと思います。

前田しほ先生の話聞いてもすぐに正解が出るとか、理解できるということではないが、やはり思考を放棄せず、学び続け、考え続けていきたいと思っています。